

流域治水プロジェクト推進を担う施工技術等 ⑨

強靱ワイヤーネットによる再度災害防止・軽減

- 工事名
おぼのやま 伯母野山東堰堤（その3）工事
- 施工者
りんかい日産建設株式会社
- 施工箇所
神戸市灘区篠原伯母野山地先
- 発注者
近畿地方整備局 六甲砂防事務所



<工事概要>

都賀川水系日柳川の上流篠原伯母野山において、平成30年7月豪雨により土石流が発生し、住宅等16戸の被害が発生しました。その対策として伯母野山東堰堤を施工するにあたり応急対策として、再度災害防止・軽減のために強靱ワイヤーネットを施工しました。

- ・土石流対策工 … 土石流防護柵(強靱ワイヤーネット 2基(高さ H=6.0m、長さ L=15.0m)(堰堤の上下流にそれぞれ1基)

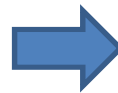
<技術の特徴>

- 土石流が発生する可能性が高い現場、または発生した土石流災害の対策を実施するにあたって、土石流・流木の流下による2次被害を防止します。
- 施工期間が短く(最短1ヶ月)資材の現地搬入と設置が容易です。
- 砂防堰堤完成後は部材の大部分を他の現場へ転用できます。
- 土砂・流木堆積後の除石等は、上流側からでも下流側からでも可能です。



<強靱ワイヤーネット施工状況>

上流側 柵高 6.0m
柵長 15.0m
捕捉量 555m³



下流側 柵高 6.0m
柵長 15.0m
捕捉量 1,229m³

